

教育委員会の平成 28 年度の主な取組（案）について

1 小学校 1 年生への 30 人学級の導入

【趣旨・目的】

就学前教育から小学校教育への学びの接続を円滑に行い、小 1 プロblems の解消を図るとともに、個に応じたきめ細かな指導により教育の一層の充実を図るため、小学校第 1 学年の 30 人学級を推進する。

【事業の内容】

小学校第 1 学年の学級編制の標準を 30 人とし、31 人以上の学級を有する学校に市費負担教員を配置し、学習指導の充実や基本的な生活習慣の確立を図る。

- ・平成 28 年度見込 8 小学校

2 学校普通教室等への空調設備の設置

【趣旨・目的】

児童・生徒の学習意欲の向上や健康管理を図るため、市立学校の普通教室及び音楽室（中学校のみ）に空調設備を設置する。

【事業の内容】

- 小学校（全 28 校）
 - ・普通教室（564 教室）の工事实施設計委託
- 中学校（全 13 校）
 - ・普通教室（242 教室）及び音楽室（13 教室）の設置工事
- 高等学校（1 校）
 - ・普通教室（24 教室）への整備

3 中学校給食の導入

【趣旨・目的】

成長期にある中学生に栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を提供するとともに、食事に関する正しい知識や望ましい食習慣を養うなど、食育を推進するため、中学校給食を実施する。

【事業の内容】

- モデル校での給食開始
 - ・時 期：平成 28 年度第 2 学期
 - ・実施校：大蔵中学校、高丘中学校、魚住中学校
- 全校実施に向けた準備
 - ・モデル校以外の配膳室の年次的整備
（平成 28 年度 朝霧中学校、大久保中学校、大久保北中学校、魚住東中学校）